

2021年度事業報告書

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

一般財団法人社会変革推進財団

目 次

第1. 法人概要

1. 設立年月日	1
2. 定款に定める目的	1
3. 定款に定める事業内容	1
4. 主たる事務所	1
5. 役員等に関する事項	1
6. 専門委員等に関する事項	2
7. 職員に関する事項	2
8. 許認可に関する事項	2

第2. 管理業務

1. 理事会	3
2. 評議員会	6
3. 専門委員会	6
4. コンプライアンス委員会	7
5. 事務局	7

第3. 事業の状況

I. 事業の実施内容及び成果	8
1. インパクト投資事業	8
2. 社会起業家支援事業	9
3. インパクト測定・マネジメントの推進事業	10
4. その他（テーマ横断型プロジェクト）	11
II. 収支及び正味財産増減の状況	11
III. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	11

2021年度事業報告書

第1. 法人概要

1. 設立年月日：2018年9月20日

2. 定款に定める目的

この法人は、世界の急速な変化の中で直面する多種多様な社会課題に対して、自律的・持続的な解決と多様な価値創造が起こる包摂的な社会の実現のため、社会的・経済的資源循環の仕組みを構築し、社会における大きな変革（ソーシャルイノベーション）の実現に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1)この法人の目的に寄与する組織及び事業の実施に必要な資金提供について、出資・融資・助成又は保証等の新たな資金提供手法の開発及び実践

(2)この法人の目的に寄与する事業及び組織及び事業の成長に必要な経営支援を行うこと。

(3)この法人の目的の促進に関する調査及び研究を行うこと。

(4)この法人の目的の促進に資するための啓発活動及び広報活動を行うこと。

4. 主たる事務所

東京都港区赤坂1丁目11-28 M-City赤坂一丁目ビル 6F

TEL：03-6229-2622

5. 役員（理事・監事）及び評議員に関する事項

(1)役員

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
理事長＊	大野 修一	常勤	全体総括・笹川アフリカ財団評議員
専務理事＊	青柳 光昌	常勤	全体総括・事業統括
常務理事	工藤 七子	常勤	事業統括
〃	高石 良伸	常勤	管理統括
理事	岡本 拓也	非常勤	千年建設 代表取締役社長
〃	金田 修	非常勤	游仁堂（ヨウレンドウ）CEO
〃	永田 俊一	非常勤	三菱UFJ信託銀行信託博物館長
監事	五十嵐裕美子	非常勤	五十嵐綜合法律事務所 弁護士

＊代表理事

(2)評議員

氏名	職業
----	----

磯崎 功典	キリンホールディングス代表取締役社長
大田弘子	政策研究大学院大学特別教授、日本生産性本部副会長
尾形 武寿	日本財団 理事長
北川 正恭	早稲田大学 名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所 顧問
柴田 弘之	信金中央金庫理事長
杉田 亮毅	日本経済新聞社参与／日本経済研究センター参与
高木 剛	日本労働組合総連合会顧問
高橋 陽子	公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長
田中 明彦	政策研究大学院大学長
樽見 弘紀	北海学園大学 名誉教授
丹呉 泰健	日本たばこ産業株式会社 社友、元財務事務次官
中江 有里	女優、作家
二橋 正弘	自治総合センター会長、元内閣官房副長官
堀内 勉	多摩大学 社会的投資研究所 副所長・教授、元森ビルCFO

6. 専門委員等に関する事項

(1)投資選定委員

氏名	職業
白石 智哉	一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ（SIP）理事 フロネシス・パートナーズ株式会社 代表取締役 CEO/CIO
太田 直樹	株式会社 New Stories 代表取締役 株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構 社外取締役 総務省アドバイザー
米良 はるか	READYFOR株式会社 代表取締役 CEO

(2)専門家アドバイザー（投資選定アドバイザー）

氏名	職業
湯浅 エムレ秀和	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ ディレクター

7. 職員に関する事項

職員数：合計 19 名

常勤 14名、非常勤 2名、出向 2名、派遣 1名

8. 許認可に関する事項

登記事項	件数
(1) 理事重任登記	1件

第2.管理業務

1. 理事会

本年度における理事会は、次の通り第28回から第38回まで計11回開催した。

(ア) 第28回理事会

開催日時：2021年5月18日（火）午後3時00分

開催場所：オンライン会議システム

審議事項：

第1号議案 2020年度事業報告及び決算に関する件

第2号議案 評議員会の招集の決定に関する件

報告事項：

報告事項1 随意契約に関する件

(イ) 第29回理事会

開催日時：2021年6月28日（月）午後2時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル 6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

第1号議案 業務執行理事の選定に関する件

第2号議案 休眠預金等活用法に基づく2021年度資金分配団体の公募の申請に関する件

報告事項：

報告事項1 新型コロナワクチン接種休暇の導入の件

報告事項2 随意契約の件

(ウ) 第30回理事会

開催日時：2021年7月30日（金）午後3時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル 6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

第1号議案 一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブとの GSG・NAB の運営にかかる業務委託契約締結の件

報告事項

報告事項1 （仮）GSG インパクト志向金融宣言について

報告事項2 人事異動に関する件

報告事項3 四半期収支報告の件

報告事項4 随意契約の件

(エ) 第31回理事会

開催日時：2021年9月24日（金）午後1時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル 6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：なし

報告事項

- 報告事項 1 事業戦略検討の進捗について
- 報告事項 2 2021 年度休眠預金資金分配団体採択内定の件
- 報告事項 3 助成事業等監査実施規則の制定に関する件に関する件
- 報告事項 4 Marilou van Golstein Brouwers 氏へのインパクト投資に関する専門アドバイザーへの委嘱の件
- 報告事項 5 人事異動に関する件
- 報告事項 6 随意契約の件

(オ) 第32回理事会

開催日時：2021年10月28日（木）午後1時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル 6Fおよびオンライン会議システム

審議事項

- 第 1 号議案 2022年度日本財団への助成金申請に関する件
- 第 2 号議案 人事規程の改定に関する件
- 第 3 号議案 顧問の選任に関する件
- 第 4 号議案 2021 年度休眠預金事業にかかるJANPIA との資金提供契約締結の件
- 第 5 号議案 インパクト志向金融宣言に関する件

報告事項

- 報告事項 1 インパクト投資フォーラム 2021 の開催報告について
- 報告事項 2 日本インパクト投資 2 号ファンド（はたらく FUND）の出資について
- 報告事項 3 四半期収支報告の件
- 報告事項 4 随意契約の件

(カ) 第33回理事会

開催日時：2021年11月26日（金）午後1時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル 6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

- 第 1 号議案 評議員会の招集の決定に関する件

報告事項：

- 報告事項 1 2019・2020 年度実行団体合同休眠預金事業 集合セッションに関する件
- 報告事項 2 アップサイド SIB 有限責任事業組合の追加出資について
- 報告事項 3 随意契約の件

(キ) 第34回理事会

開催日時：2021年12月23日（木）午後1時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

第1号議案 投資選定委員委嘱の件

報告事項：

報告事項1 日本財団協働事業(社会起業家支援)の進捗報告の件

報告事項2 日本インパクト投資2号ファンド（通称：はたらく FUND）新規1社への出資の件

報告事項3 随意契約の件

(ク) 第35回理事会

開催日時：2022年1月28日（金）午後1時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

第1号議案 2021年度休眠預金事業における公募要項及び助成による公募実施の件

第2号議案 2021年度予算の修正に関する件

報告事項：

報告事項1 日本ベンチャー・フィランソロピー基金について

報告事項2 インパクト志向金融宣言について

報告事項3 インパクト IPO に関する調査について

報告事項4 四半期収支報告の件

報告事項5 随意契約の件

(ケ) 第36回理事会（決議の省略）

理事会の報告・決議があったものとみなされた事項の内容：

第1号議案 2021年度日本財団助成事業（追加募集）への申請について

理事会の報告・決議があったものとみなされた事項を提案した理事：工藤七子

理事会の報告・決議があったものとみなされた日：2022年2月10日

(コ) 第37回理事会

開催日時：2022年2月24日（木）午後3時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

第1号議案 各種契約締結の件

報告事項：

報告事項1 事業戦略議論の進捗報告および2022年度事業計画について

報告事項2 日本インパクト投資2号ファンドの新規出資1件について

報告事項3 Zebras and Company の活動進捗報告および第一号投資案件について

報告事項4 随意契約の件

(サ) 第38回理事会

開催日時：2022年3月25日（金）午後3時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

- 第1号議案 2022年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第2号議案 エグゼクティブアドバイザー選任の件
- 第3号議案 コンプライアンス委員選任の件
- 第4号議案 投資選定委員委属の件
- 第5号議案 日本財団支援事業への申請の件
- 第6号議案 一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブとの2022年度業務委託契約締結について
- 第7号議案 各種契約締結に関する件

報告事項：

- 報告事項1 日本財団に提出する2021年度完了報告書について
- 報告事項2 インパクトIPOに関する業務委託契約に関する一部変更について
- 報告事項3 随意契約の件

2. 評議員会

本年度における評議員会は、次の通り計2回開催した。

(ア) 第6回評議員会

開催日時：2021年6月1日（火）午前11時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：

- 審議事項1 2020年度事業報告及び決算に関する件
- 審議事項2 理事の選任に関する件
- 審議事項3 監事の選任に関する件

報告事項：

- 報告事項1 2021年度事業計画及び予算に関する件
- 報告事項2 評議員辞任に関する件

(イ) 第7回評議員会

開催日時：2021年12月16日（木）午前10時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

審議事項：なし

報告事項：

- 報告事項1 2021年度事業状況について

3. 専門委員会

本年度における専門委員会の開催：なし

4. コンプライアンス委員会

本年度におけるコンプライアンス委員会は、次の通り計6回開催した。

(ア) 第6回コンプライアンス委員会

開催日時：2021年6月11日（金）午後2時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

(イ) 第7回コンプライアンス委員会

開催日時：2021年9月10日（金）午後2時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

(ウ) 第8回コンプライアンス委員会

開催日時：2021年12月17日（金）午後2時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

(エ) 第9回コンプライアンス委員会

開催日時：2022年1月31日（月）午後2時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

(オ) 第10回コンプライアンス委員会

開催日時：2022年2月21日（火）午後2時00分

開催場所：六田・坂本法律事務所

(カ) 第11回コンプライアンス委員会

開催日時：2022年3月18日（金）午後2時00分

開催場所：M-City赤坂一丁目ビル6Fおよびオンライン会議システム

5. 事務局

2022年3月31日現在における事務局の機構は、コンプライアンス室、総務部、事業本部の2部1室で構成されている。

第3. 事業の状況

当財団は、日本が少子化・高齢化などにより、医療・介護システムの疲弊、経済的格差の拡大・固定化、地方の経済衰退とコミュニティの消失等の構造的課題に直面する中、「社会課題解決と多様な価値創造が自律的・持続的に起こる社会」を目指し、「自助・公助・共助の枠組みを超えて、社会的・経済的資源循環のエコシステムをつくる」のミッション達成に向けて、以下の3つの事業の柱に基づき活動を行った。

1. インパクト投資の推進（資金提供者の変化）
2. 社会起業家の支援（担い手の変化）
3. 社会的インパクト測定・マネジメントの推進（志向性の変化）

I. 事業の実施内容及び成果

1. インパクト投資事業

世界のインパクト投資市場は近年目覚ましく成長しており、推定残高は7,150億ドル（2019年末）*とされている。日本のインパクト投資残高（アンケート調査）も1兆3,204億円（2021年）**と前年の5,126億円から飛躍的に成長しており、日本におけるインパクト投資市場は本格的な成長期に入った。増加の要因には、既存のインパクト投資取り組み機関による取組残高の拡大（前年比203%）**、大手運用会社や銀行の参入の増加（インパクト投資取り組み機関は20社から31社と前年比1.5倍増）**、インパクト投資のアセットクラスの多様化（2021年度調査では融資58%、上場株式35%）がある。インパクト投資の運用原則やフレームワークなどの標準化の動きがインパクト投資環境の整備を後押ししたものと考えられる。

このような背景の中、当財団は、日本初の外部投資家が参加するインパクト投資ファンド「日本インパクト投資2号ファンド」において、投資先を順調に増やすことができた。特に上場を目指す社会課題解決型ベンチャー企業の増加など、社会的企業の質の向上と量が増加したこと、また、ワーキンググループにより、社会課題の洗い出しや投資先企業の発掘を深化させたことが要因である。

また、第一生命保険株式会社、三井住友トラスト・ホールディングス株式会社など、28の金融機関（2022年4月1日現在）による「インパクト志向金融宣言」イニシアチブを主導した。これは、金融機関が自らの経営方針として、環境と社会の課題解決に取り組み、その成果を測定・共有し、さらに推進・普及していくという宣言である、これは、日本の金融業界に、自律的・持続的にインパクト投資・融資を発展させていく気運を醸成させるという点において、大きな成功であったと考える。

今後は、更なるインパクト投資の質の向上に向けて、実践知の業界横断的な共有と、金融機関の主体的な取組促進に貢献したい。

*出所：「GIIN Annual Impact Investor Survey 2020」（GIIN）

**出所：「日本におけるインパクト投資の現状と課題 2021年度調査」（GSG国内諮問委員会事務局／社会変革推進財団）

（1）実施内容と成果

(ア) 日本インパクト投資2号ファンド「はたらくFUND」の運営

- ・投資先は4社増加し、8社となる。(運用残高は変更なし。36億円)
- ・既存出資先4社のインパクト測定・マネジメントを支援

(イ) シングルマザー起業支援の実施

- ・起業家3名の事業進捗や生活・精神面の状況のモニタリングの実施・社会的インパクト評価(中間評価)への着手

(ウ) 成果連動型民間委託/ソーシャルインパクトボンドの推進

- ・法務省「再犯防止ソーシャルインパクトボンド事業」における、法務省側アドバイザーとしての協力
- ・内閣府「SIB組成のための自治体および民間評価機関への補助・委託事業」(2021年開始)への協力
- ・既存案件2件(「岡山市健康ポイントSIB」、「大阪府豊中市禁煙SIB」)におけるモニタリングの実施

- ・民間団体共催勉強会の実施(特定非営利活動法人ソーシャルバリュージャパン/株式会社日本政策投資銀行/一般財団法人社会変革推進財団)(計3回)

(エ) インパクト投資専門組織(プラスソーシャルインベストメント株式会社)支援

- ・プラスソーシャルインベストメント(株)の経営全般モニタリング・支援の実施

(オ) インパクト投資実践者・政府関係者コミュニティ(GSG国内諮問委員会)運営

- ・「日本におけるインパクト投資の現状2020」の発行
- ・金融庁とGSG国内諮問委員会共催の「インパクト投資に関する勉強会」の開催(計3回)、同勉強会1年目の活動報告書の作成
- ・GSGインパクト測定・マネジメントワーキンググループによる投資家向けガイドライン・実践ガイドブック・ディスカッションペーパーの作成・発行
- ・インパクト投資フォーラムの実施(参加者263名)
- ・「インパクト志向金融宣言」イニシアチブの主導(署名金融機関:28機関)

(カ) 海洋環境分野のインパクト投資に関する調査

- ・ブルー・インパクト・ファイナンスの国内外の動向調査の実施

(キ) 富裕層向けフィランソロピー・アドバイザリー事業

- ・個人富裕層のフィランソロピー/インパクト投資の実施支援のためのフィランソロピー・アドバイザリー事業(コンサルティング)を開始
- ・金融機関のプライベートバンキング部門に対し、フィランソロピー/インパクト投資に関する啓発活動を実施

2. 社会起業家支援事業

事業を通じて社会的・環境的インパクトを創出する「社会起業家」を支援することを目的として、昨年度より事業の柱としたもの。インパクト創出の主役であるインパクト起業家の創出や、起業家にインパクト投資を認知してもらい、潜在的なインパクト起業家を可視化することを目指した。また、支援先としては、既存の金融システムや資本主義をアップデートするような新しい経済を生み出す可能性を持った社会起業家を積極的に支援し、その取り組みをモデル化し、世の中の認

知を高め、新たなシステムとして育てていくことを目指した。

今年度は、創業期の社会起業家支援（日本財団ソーシャルチェンジメーカーズ採択企業）において、支援中の3社中、2社のシリーズA資金調達が成立。また、休眠預金、2021年度事業の資金分配団体として「地域インパクトファンド設立・運営支援事業」が採択された（採択としては3回目）。当事業は、地域の活性化を目的として設立する投資型ファンドのうち、地域金融機関による資金のおよび人的関与が十分に見込まれるものについて助成を行う。地域活性化に資する企業・起業に対して地元の金融機関がより積極的に関与することで、インパクト志向企業の成長が促進されることを狙う。当事業では創業期の社会起業家を支援することから、資金調達未経験の社会起業家に対する資金調達や資本政策の知識取得へのサポートも必要であるため、これらの知識に関する啓蒙も引き続き行っていく。

（１）実施内容と成果

（ア）創業期の総合的な支援モデル構築（日本財団ソーシャルチェンジメーカーズ採択企業への支援）

- ・既存の支援先3社に対し、経営支援、資金調達支援、インパクト測定・マネジメント導入支援等を実施

- ・投資家インタビューおよびブログ発信の実施。計7社

（イ）地域における社会的インパクト創出を目指す株式会社アドレスとの協働

- ・関係人口の可視化を中心としたインパクト測定・マネジメントの支援の実施。同社として初のインパクトレポートを協働して作成

（ウ）地域の社会起業家伴走支援プログラムの運営

- ・既存出資先1社の経営伴走支援の実施
- ・第二期のプログラムの企画の完了
- ・社会起業家のオンラインコミュニティの開始
- ・新規出資の実施。1社（50百万円）

（エ）休眠預金事業制度を通じた社会企業家に対する財務・非財務支援

- ・既存事業（2019年度、2020年度）の支援先計10社／コンソーシアムへの、経営伴走支援の実施
- ・同事業の成果報告書の制作・発行
- ・2021年度事業の資金分配団体として採択が決定（助成金額：約246百万円）し、「地域インパクトファンド設立・運営支援事業」の公募を開始
- ・休眠実行団体ワークショップ（リアル開催） 参加人数70人超

3. インパクト測定・マネジメントの推進事業

国内大手金融機関を中心にインパクト投資の取り組みが進む中、インパクト測定・マネジメントのニーズが高まっている。一方で、インパクト投資の発展における最大の課題として、インパクト測定・マネジメントのアプローチが断片的で体系化されていないことがあげられている。また、インパクト投資の拡大に伴い、インパクト投資を装った「インパクト・ウォッシング」と呼ばれる投資案件への懸念が指摘されている。

今年度も、これまで手掛けてきたヘルスケア・ニューフロンティア・ファンドにおける投資先

や、当財団の助成・投資先におけるインパクト測定・マネジメントの実施を通じて、また、インパクト測定・マネジメントの国際的な枠組みを主に日本の金融機関に紹介することで、ナレッジの開発・普及に取り組んだ。また、インパクト測定・マネジメント専門組織の自律的運営を支援した。

今後は、海外の先行事例を学ぶだけでなく、急速に進むグローバル基準作りに日本からも参画するため、関係団体との協働のもと、日本のインパクト投資家の参画の促進を目指す。

(1) 実施内容と成果

(ア) ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンドのインパクトレポート作成

- ・既存の投資先16社及び新規投資先のインパクト可視化を支援
- ・同ファンドの「インパクトレポート」作成、発行支援（3年目）

(イ) 一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ運営

- ・同団体の財務基盤を強化するため経営全般の助言を実施。
- ・金融庁とGSG国内諮問委員会共催の「インパクト投資に関する勉強会」やGSGインパクト評価・マネジメントワーキンググループによる勉強会の企画・運営を協働で実施。

(ウ) 調査研究

- ・インパクト投資の消費者認知度調査の実施（3年目）
- ・海外のインパクト投資、インパクト測定・マネジメントに関するレポートの抄訳の発表

4. その他（テーマ横断型プロジェクト）

上記以外で、各プロジェクトに対し、あるいは、組織全体に対し、専門的見地から事業支援を行う。

(1) 実施内容と成果

(ア) 広報

- ・アニュアルレポート2020年度分作成
- ・ブログ39本
- ・プレスリリース17本
- ・メディア取材78本

II. 収支及び正味財産増減の状況

2021年度財務諸表参照

III. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

以上

■ レポート

- ・ SIIF アニュアルレポート2020

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2021/07/SIIF_2020_report_web_new.pdf

・ ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンド インパクトレポート2020（ヘルスケア分野特化V C「社会的インパクト評価レポート 2020」） https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2021/07/HNFF2020_FINAL_mihiraki.pdf

・ 2021年度インパクト投資に関する一般消費者調査

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2021/09/2021%E5%B9%B4%E5%BA%A6_%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%91%E3%82%AF%E3%83%88%E6%8A%95%E8%B3%87_%E4%B8%80%E8%88%AC%E6%B6%E8%82%BB%E8%80%85%E8%AA%BF%E6%9F%BB.pdf

・ SIIF休眠預金事業インパクトレポート

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/SIIF%E4%BC%91%E7%9C%A0%E9%A0%90%E9%87%91%E4%BA%8B%E6%A5%AD%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%91%E3%82%AF%E3%83%88%E3%83%AC%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88_S.pdf

・ 日本におけるインパクト投資の現状と課題 2020

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2021/04/2020_SIIF_impact_report-1.pdf

・ 日本におけるインパクト投資の現状と課題 2021

PDF未公開（2022年4月公開予定）

・ インパクト投資実践のためのインパクト測定・マネジメントに係る指針

https://impactinvestment.jp/user/media/resources-pdf/GSG_guiding_principles.pdf

・ インパクト投資におけるインパクト測定・マネジメント実践ガイドブック

https://impactinvestment.jp/user/media/resources-pdf/Guidebook_for_Impact_Measurement_and_Management.pdf

・ IMM のグローバルスタンダード作りに向けたディスカッションペーパー～日本からの考察

https://impactinvestment.jp/user/media/resources-pdf/Discussion_Paper.pdf

・ 金融庁・GSG 国内諮問委員会共催インパクト投資に関する勉強会 第一フェーズの到達点と今後の課題

https://impactinvestment.jp/user/media/resources-pdf/Achievements_of_the_first_phase_and_future_tasks.pdf

・ 「インパクトタスクフォース」による報告書（日本語訳・デザイン部分のみ）

https://impactinvestment.jp/user/media/resources-pdf/impact_taskforce_jpn.pdf

■ウェブサイト

・ インパクト志向金融宣言ウェブサイト

<https://www.impact-driven-finance-initiative.com/>

■イベント

・ 第四回インパクト投資オンラインセミナー

<https://impactinvestment.jp/news/advocacy/20211115.html>

・ 第五回インパクト投資オンラインセミナー

<https://impactinvestment.jp/news/advocacy/20211201.html>

- ・ インパクト測定・マネジメント（IMM）実践ガイドブック解説セミナー

<https://impactinvestment.jp/news/advocacy/20220215.html>

- ・ 日本の投資家向けGIIN COMPASS 解説会（英語セッション）

<https://impactinvestment.jp/news/advocacy/20210730.html>

- ・ インパクト投資フォーラム2021 「ESG投資のグローバルスタンダード化、インパクト投資の目覚め」

<https://impactinvestment.jp/iif/2021/index.html>

- ・ 2019・2020年度休眠預金事業およびオルタナティブ事業支援先合同セッション

https://note.com/siif_pr/n/na27c540f564d

- ・ ハルキゲニアフェス2022

<https://halluci-fes2022.peatix.com/>

- ・ インパクト志向金融宣言 記者会見

<https://www.youtube.com/watch?v=qfy4lygKjp0>

- ・ 成果連動型契約(PFS)/ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)に関する研究会(2021年度)

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/SIB-press-release_20220114.pdf

■ハルキゲニアフェス2022関連の制作物（印刷配布物のみ）

- ・ ポスター×5部
- ・ オルタナティブ事業説明小冊子×700部
- ・ 小冊子付録シール×700部
- ・ 小冊子付録下北沢ガイドマップ×700部

■動画

- ・ インパクト投資におけるインパクト測定・マネジメント実践ガイドブック概要

<https://www.youtube.com/watch?v=cGMXOWj4OLo&feature=youtu.be>

- ・ 日本におけるインパクト投資の現状と課題～2020年度調査報告書の概要説明～

<https://www.youtube.com/watch?v=8cQCf2YgztM>

- ・ SIIFの社会起業家支援2021年度 長尺（約10分）

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/SIIF_FY2021_L.mp4

- ・ SIIFの社会起業家支援2021年度 短尺（約3分）

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/SIIF-matome_short2.mp4

- ・ インパクト志向金融宣言記者会見

<https://www.youtube.com/watch?v=qfy4lygKjp0>

未公開（2022年4月公開予定）

- ・ 社会・環境課題解決型資金の流れ

未公開（2022年4月公開予定）

■プレスリリース

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/49509

■ブログ

https://note.com/siif_pr/

■メディア取材

<https://www.siif.or.jp/media/>
